

「気候変動関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言に賛同 ～王子グループ 環境ビジョン 2050 に向けて環境経営を推進～

王子ホールディングス株式会社(社長:加来正年、本社:東京都中央区)は、2020年12月に気候変動関連財務情報開示タスクフォース(以下 TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosures)の提言に賛同いたしました。今後は、TCFD の提言に基づいた「気候変動が事業に与えるリスク・機会」について、ガバナンス・戦略・リスク管理などを俯瞰した情報開示を進めてまいります。

当社は、「持続可能な社会の実現」を目指し、2020年10月には、「ネット・ゼロ・カーボン(温室効果ガスの排出量実質ゼロ)」を中核とする「環境行動ビジョン 2050」を、また 2050年までのマイルストーンとして、2030年度を達成年度とした「環境行動目標 2030」を制定しました。

国内外で保有・管理する王子の森 57万 ha(東京都の面積の約 2.5倍)における「森のリサイクルの実践」による「CO₂ 吸収・固定量の促進」、水力発電やバイオマス発電など再生可能エネルギーへの転換や生産工程の省エネによる「CO₂ 排出量の削減」など、さまざまな取り組みを通して、気候変動問題の解決に貢献していきます。

今後も、世界的な課題となっている気候変動問題に関する対応を最優先事項の一つと位置づけ、上記の環境対策関連の取り組みに加え、木質成分を由来とした地球環境に優しい新素材や、製紙技術を応用した水処理技術などの開発を進め、「持続可能な社会の実現」にも貢献してまいります。

■気候変動関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)について

2015年4月 G20 財務大臣・中央銀行総裁会合コミュニケの要請を受け、各国の金融関連省庁及び中央銀行からなる金融安定理事会(FSB)により、気候関連の情報開示及び金融機関の対応をどのように行うかを検討するために設置したタスクフォースのこと。2020年12月現在、金融機関、企業など世界中の1,600以上の組織・団体が賛同しています。

TCFD 公式ホームページ(英語) <https://www.fsb-tcfid.org/support-tcfid/>

「環境ビジョン 2050」ならびに「環境行動目標 2030」の制定について (ニュースリリース)
<https://www.ojiholdings.co.jp/Portals/0/resources/content/files/news/2020/JP10Et06.pdf>

本件に関する問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社 環境経営部 環境経営推進室長 田中 良正
TEL: 03-3563-7020 E-mail: ojihdkankyo@oji-gr.com

王子ホールディングス株式会社 広報 IR 室
TEL: 03-3563-4523 E-mail: oji-holdings@oji-gr.com